

ashika 足鹿

国内の約半数の靴下は奈良県で生産されています。奈良といえば鹿をイメージする人も多いと思います。鹿の足って綺麗だと思いませんか？ストッキングの名前とデザインは鹿の足をイメージして作りました。奈良県内の大学生が発案し、奈良県内の靴下会社で製作した後、着圧データの検証を奈良県内の医療機関で行いました。まさに「靴下の町」奈良県が三位一体でとり組んだプロジェクトです。



「奈良の鹿をさりげなく並べました。
スカートをはいた時に裾から鹿たちが見えることをねらっています。」

(畿央大学 健康科学部人間環境デザイン学科学生)



「若草山、奈良公園で奈良絵を思わせる鹿が飛び回っています。
完治して鹿のように飛び回ってください、と願いを込めて作りました。」

(畿央大学 健康科学部人間環境デザイン学科学生)



病院内の廊下にデザイン画を貼り出し、もっとも人気の高かったものが、このボーダー柄です。



素材には、柔らかくしなやかな吸湿性・放湿性に優れたキュプラを使用し、
優美な艶と肌触りを出しました。

撮影：神尾真貯

協力機関



西の京病院血管外科センター
スタッフ



奈良県総合医療センター
心臓血管外科 仁科健部長とスタッフ



畿央大学 健康科学部人間環境デザイン学科
村田浩子准教授とゼミ生



帝塚山大学 経済学部経済学科
熊谷礼子教授とゼミ生



昌和莫大小株式会社 (広陵町)



太陽ニット株式会社 (橿原市)

NARA socks Project *ashika*

規格・サイズ表



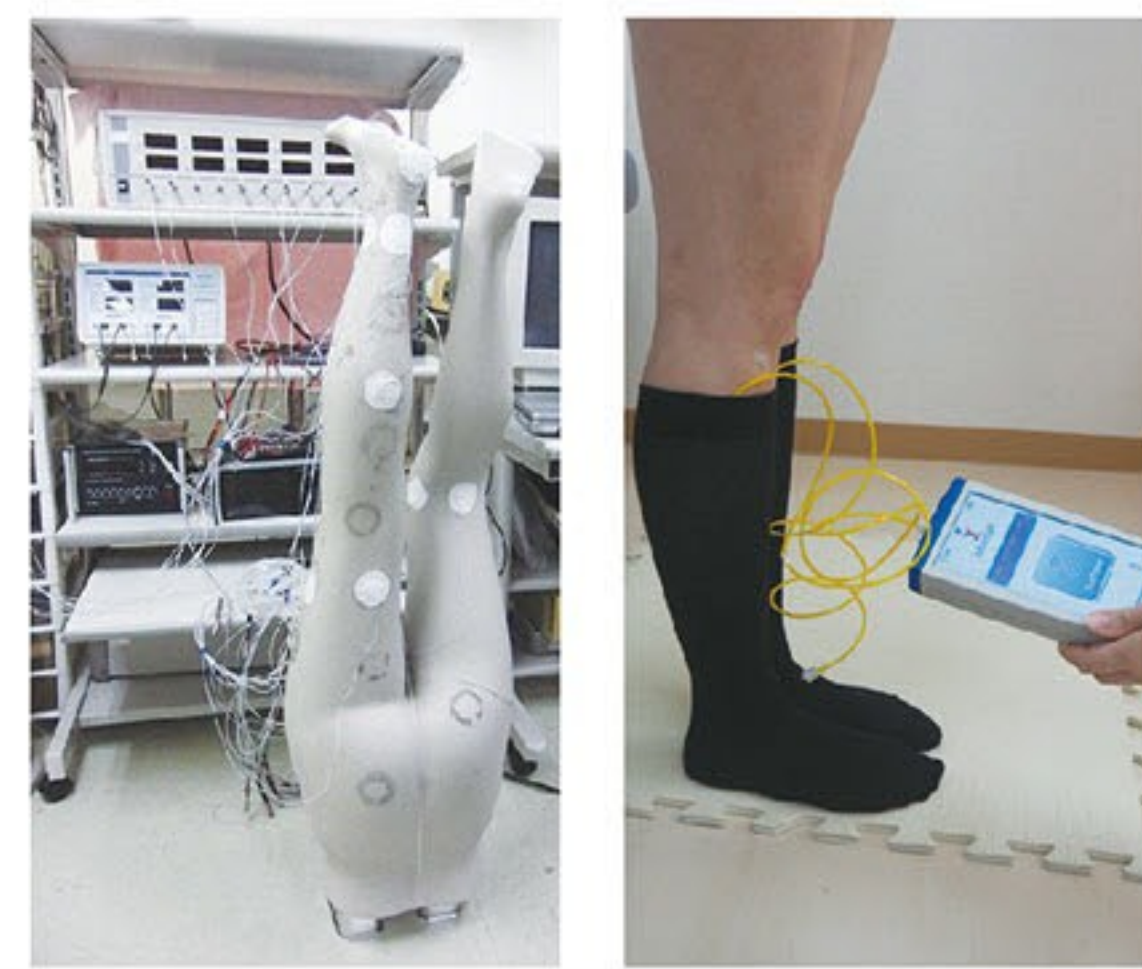
サイズ表 (足裏)

S	M	L
21.0~23.0cm	23.0~25.0cm	25.0~27.0cm

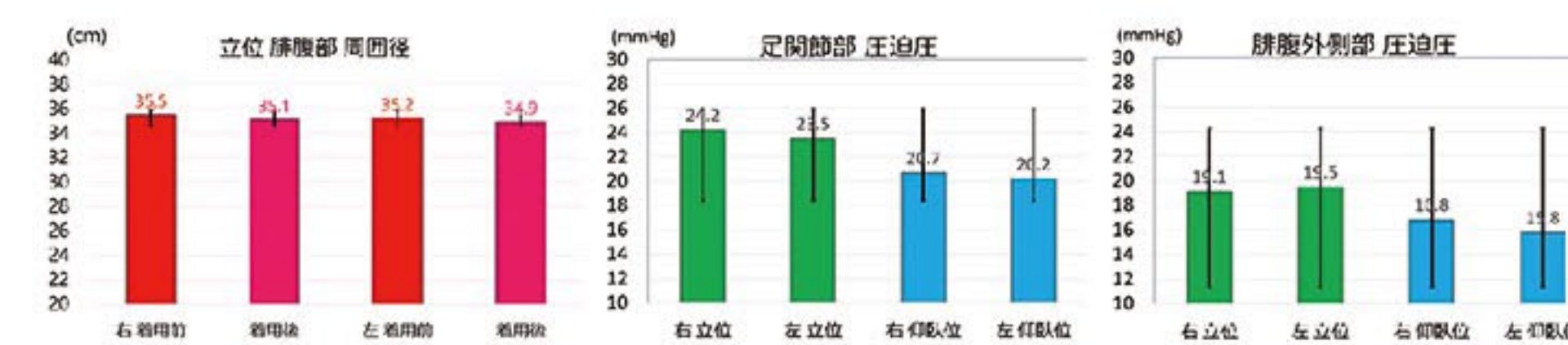
※本品は医療機器ではありません

色	サイズ	タイプ	つま先	梱包単位
ブルー	S	ハイソックス	あり	1足(2本)
	M			
	L			
イエロー	S			
	M			
	L			
ボーダー	S			
	M			
	L			
ブラック	S			
	M			
	L			

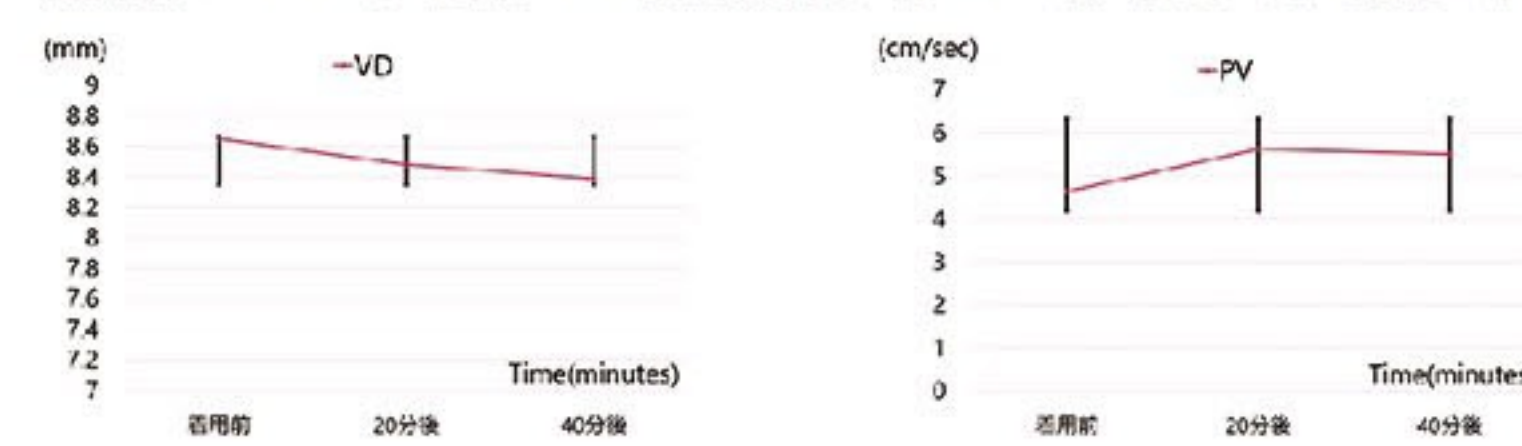
検証結果



腓腹部においてストッキング着用後の下肢周囲径は減少する傾向があった。ストッキング着用時の圧迫圧の平均値は、立位・仰臥位とも足関節部の圧が最も強く、末梢から中枢に向け徐々に弱くなっており段階的圧迫ができていた。



超音波検査において、ストッキング着用前後のふくらはぎ部(膝窩静脈)における最高血流速度(Peak velocity; PV)および血管径(vessel diameter; VD)を調べた。その結果、膝窩静脈のPVはストッキング着用20分後、40分後において、着用前の血流速度より増加し、また膝窩静脈のVDは着用20分後および40分後ともに減少する傾向があった。



出典:『Clinical Research Professionals』No.58・59合併号(2017年4月)

監修者コメント



国内で流通している着圧ストッキングの大半は輸入品が占めています。私たちの勤務する奈良県は国内随一の靴下生産地です。約5割の国内の靴下は奈良県で作られています。その歴史的背景から高い製造技術を有しています。その点からも県下の各機関と共同研究を行うに至りました。製作に携わった人はみな有志で構成されており、日本人の体型に合ったサイズと圧迫圧にこだわりました。よりリーズナブルで一般的な医療用弾性ストッキングと同等の効果が期待できます。

西の京病院血管外科センター長
今井 崇裕

問い合わせ先 奈良県の静脈とリンパの病気を考える会 (西の京病院血管外科センター内)

〒630-8041 奈良市六条町 102-1 TEL: 0742-35-1276

2017年7月作成



NARA socks Project *ashika*

